

第64回十勝高等学校新人陸上競技大会  
兼第38回北海道高等学校新人陸上競技大会十勝支部予選会  
開 催 要 項

1. 主 催 十勝陸上競技協会、高体連十勝支部
2. 主 管 高体連十勝支部陸上競技専門部
3. 期 日 2022（令和4）年8月27日（土）・28日（日） 開始式 8時40分予定
5. 場 所 帯広の森陸上競技場
6. 種 目 <男子>100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mH・400mH・3000mSC・5000mW・4×100mR  
4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投  
(以上20種目)  
<女子>100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mH・400mH・5000mW・4×100mR・4×400mR  
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投  
(以上19種目)
7. 参加資格 2022年度日本陸上競技連盟の登記・登録者であり、2005(平成17)年4月2日以降に生まれた者で、1・2年生に限る。(同一学年での出場は1回限りとする)  
主催大会参加者災害補償制度に加入した者、加入の意思のある者であること。
8. 競技方法 2022年度日本陸上競技連盟競技規則に準じて実施する。
9. 申込方法 下記①と②の方法で申し込むこと。※両方とも行うこと  
**①申し込みデータの送信**  
十勝陸協の「競技日程・要項・結果」の「申込データ」をダウンロードし、入力要領を確認の上、間違いのないよう入力し、メールにて下記アドレスへ送信すること。  
また、**2021年4月1日から申込日までの公認最高記録を入力すること。**  
<送信先> obisanjotf@gmail.com  
※高体連主管大会ですので普段の送付先とは違います。間違いのないようお願いします。  
**②申込書類および参加料の送付**  
様式1と様式5（押印する書類）を下記まで郵送または持参すること。  
参加料は下記口座へ振り込む（学校名で送金）か、上記書類に同封すること。  
※全道高校新人申込書は道専門部のHPよりダウンロードし、支部大会時に忘れずに各校で持参すること。その際、学校長職印、顧問押印を忘れないこと。  
<送付先> 〒080-2473 帯広市西23条南2丁目12番地 帯広三条高等学校 高澤 健 宛  
<振込先> 帯広信用金庫 つつじが丘支店 普通 0204569  
高体連十勝陸上競技専門部 高澤 健  
**各令和4年8月10日(水)12:00必着とする**
10. 参加料 1種目1500円, 2種目2000円, オープン種目500円、リレー1チーム2000円
11. 参加制限 1人2種目（ただしリレーは除く）、各種目1校2名まで。リレーは1校1チームまでで合同チームは不可。上記2種目の他にオープン種目1種目参加可能とする。  
<オープン種目について>  
○予選会とは別に、普及目的として全選手が参加できるよう複数の種目で設置する。  
今年度実施予定オープン種目は男女ともに 100m, 1500m, 走幅跳, やり投  
○ラウンドはなく（フィールドは試技3回）、予選会同種目の最初のラウンドと同じ時間帯で行う。  
○オープン種目の記録は当大会の記録として公認されるが、全道出場権は与えられない。

○オープン種目のみのエントリーは不可とする。予選会種目エントリーを原則とする。

オープン種目に参加する場合は、2種目+オープンまたは1種目+オープンで申し込まなければならない。

なお、オープン種目の1校当たりの人数制限は設けない。

○予選会種目とオープン種目は異なる種目とすること。

○予選会種目に申込者がいない場合は、その種目のオープン種目も実施しない。その際は、プロ編時に顧問携帯に連絡するので、オープン参加希望選手に事前に辞退または種目変更を確認しておくこと。

## 12. その他

- (1) ナンバーカードは十勝陸協指定番号を使用。また登録番号を変更しないこと。この大会が初参加となる者は、日本陸連登録を済ませてから申し込みを行うこと。
- (2) 所定の申込用紙を使用すること。できる限りカラーでプリントアウトすること。用紙サイズはすべてA4サイズとする。
- (3) 補助員は置かず、C級審判取得者および申請者を競技役員として委嘱する。なお、申請者で道陸協の講習を受講した者は、研修として審判補助業務にあてる。
- (4) 主催者は、競技中に発生した障害・疾病についての応急処置を行うが、以後の責任は負わない。
- (5) 今大会は、高体連の災害補償制度対象の大会である。
- (6) プログラム編集作業は8月16日(火)10時より、陸協事務所にて専門部および夏季大会当番校および次年度当番校顧問で行う。監督主将会議は行わず、必要な連絡事項があれば各校にメール送信する。
- (7) 編集作業後、プログラムはPDF形式にて各校へメールで送付する。大会当日の受付は行わないので、各校でプリントアウトするなどして対応すること。
- (8) 全道大会申込受付は、競技場内役員室にて8月28日(日)に行う。参加申込用紙(様式1)に職印と顧問印を押印の上、釣り銭のないよう参加料を添えて申し込むこと。記載に誤りがないか各校で点検すること。不備な書類は受理されないので注意すること。
- (9) 下記アまたはイの条件を満たして全道大会の出場資格を得た者は必ず参加申込をすること。なお、出場権を放棄する場合はその旨専門部へ連絡すること。
  - ア 各支部大会において割り当てられた順位によって資格を獲得した者。
  - イ 各支部大会8位入賞者で参加資格を得ていない者の中から標準記録を突破した者。  
※標準記録は、各種目前年度の全道大会ランキング20位の記録を目安として設定する。

## 13 コロナウイルス感染対策防止事項

- (1) 主催者の感染対策方針に基づき、各校で万全の対策を講じた上で競技会に参加すること。
- (2) 各校に所属する顧問および部員は、競技場所定の健康チェックシートに体温等を記入し、大会日朝に所属者分をまとめて本部へ提出すること。発熱や体調不良の場合は大会参加を自粛すること。
- (3) 各校控え場所(テント等)においては、密閉・密集・密接を防ぐよう対策をとること。
- (4) アップおよび競技中以外は常時マスクを着用すること。アップ中は併走を避け、むやみにつばを吐かないこと。
- (5) 手洗い、消毒、洗顔を徹底すること。用器具を共用した場合は、確実に手を洗うこと。また、飲食料品の共用は避けること。ゴミは各自持ち帰りとする。
- (6) 競技会終了後2週間以内に発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所や診療所等に報告、相談し、その後顧問は必ず大会主催者に報告すること。
- (7) 集団で声を出しての応援は禁止とする。また、個別であっても大声による声援や助言は極力慎むこと。手拍子やメガホンによる音での応援は許可するが、メインスタンドを専有して行うのは禁止とする。
- (8) 脱いだ衣類は自分でスタート地点に取りに戻ることにし、他生徒による衣服等の運搬は禁止とする。